

少子化と観光政策 in KOREA



Cグループ: 浅井裕司・入江水稀・大平莉央・山本愛奈



-このポスターを制作した理由-

- ①提携校である仁徳大学で、少子化対策としての韓国の観光政策について受講したから。
- ②たくさんの具体的事例を学んだが、その中でも今後の日本の観光政策にも応用できそうな戦略を考察したから。

-少子化の背景-

- ①子育てにお金がかかる
- ②若者の価値観が変わってきている
(本当に結婚は必要なのか等)
- ③一人暮らしが増えている

-目的-

少子化時代における観光産業による、経済活性化と、社会的気運を向上させる事

-ターゲット-

韓国人の独身の若者

-コンセプト-

癒しと共に健康で元気な体になろう！

具体例

男性向け

①広安里(クァンアルリ)海水浴場 ¥3757

SUP(スタンドアップパドルボード)体験とヨガを組み合わせた「SUPヨガ」は、美しい日の出と日没を見ながら楽しむことができ、心身ともに健康になることができる。

特に広安里SUP Zoneでは、シャワールームとリラックス空間が備わっていて、体験が終わった後も便利に利用できる。



-日本で応用できる施策-

座間味島 SUP YOGA+BEACH YOGA TamCham



日常から離れ、沖縄の離島にトリップ。いつもとは違う環境に身を置き、ビーチヨガ、SUPヨガを体験する事で、島の自然を体と心で感じリフレッシュできる。

座間味島は美しい海、沈む夕日、夜には星空と自然が豊かな場所なので、好きな時間に好きな場所でヨガを楽しむ事ができる。

②ヨガ&瞑想(内院精舎(ネウオンジョンサ)) ¥3000

九徳(クドク)山の麓に位置する内院精舎(ネウオンジョンサ)には、テンプルステイ生活体験館と国際瞑想ヒーリングセンターが整備されており、様々なウェルネス体験が可能。



都心にも近くアクセスも便利な内院精舎は、自然の中で澄んだ空気を吸う事ができ、日常から離れて自分自身に集中できるテンプルステイならではの魅力を感じることができる。



-日本で応用できる施策-

①参禅研修(永平寺)

予約不要で1時間程度の座禅や写経が体験できる。1泊2日で座禅を中心とした参禅研修などの修行体験が出来る。(※参禅研修は予約が必要)



②世界遺産で森林浴(熊野古道)

森林浴を兼ねて世界遺産に登録されている熊野古道を歩く事も日本の歴史に触れながら美しい自然の空気を吸う事ができる。



1人旅の方は特に現地の語りべさんと一緒に歩くことがオススメ!

女性向け

①紅蔘(こうじん)を用いた専門的なスパサービス/ SPA1899 ドンインピ ¥33,250

「SPA1899 ドンインピ」では、紅蔘を用いた多彩な施術が受けられる。



※紅蔘とは高麗人蔘を皮ごと3時間程蒸した後、ゆっくりと乾燥させた薬剤のこと。

疲労回復を促進してくれる、熟練セラピストの方々の技術には思わずうっとり。館内には、淡い高麗人蔘の香りが漂っている。

-日本で応用できる施策-

貸し切り露天風呂(湯楽 城崎温泉)

湯楽には、3種類から選べる貸切露天風呂と山紫水明(さんしすいめい)をコンセプトに作られた4つの内湯、合わせて7つの個性豊かなお風呂がある。



貸し切り露天風呂では「お花のお風呂」「オレンジとライムのお風呂」「りんごのお風呂」の3種類から選べる。

館内では「山・紫・水・明」の4つの内湯がある。

※山・紫は予約不要で貸し切り可能、水・明は日替わりで男女入れ替わる。

②自分の身体に合った伝統茶をじっくり味わう/ティーセラピー

麦茶やトウモロコシ茶など、伝統ある

ハーブティーが豊富に揃う「ティーセラピー」。



ティークラスに参加すれば、自身の身体に合ったお茶が見つかるはず!お茶のほかにランチメニューもあり、健康を考えた食事を味わうことができる。

料金: 香通茶(Stress-free)¥800 ランチセット¥800 ティークラス¥5000 (2人以上で申込み可能)

-日本で応用できる施策-

体質に合うお茶で健康アップ!鎌倉長谷にある和漢のお茶店「晴々堂」

鎌倉の観光地長谷には、お茶の効能を老舗の漢方薬局監修のもと研究された身体にいい漢方茶を味わえる「晴々堂」がある。



ストレスフリーや集中力に効く「風」心と身体のリラックス・美人肌に効果的な「晴」等々、テイastingで自身の体質に合うお茶をチョイスできる。



★テイastingの際に、1番おいしく飲みやすいと感じたお茶が、その時の体質が求めるお茶であるとの事...

結論:観光産業を発展させて経済を回し、その利益を少子化対策にあてるとともに、社会的気運を盛り上げることが出来る!!



GS韓国 日韓協同企画ツアー

Bグループ 濱田、片山、和泉、田中

○なぜ日韓協同のツアーを作ったのか？

日本と韓国では**人口減少**
 アフリカや南米などでは**人口増加と経済発展**が著しい
 ↓
 新しい需要(インバウンド)を取り込んで逆境に打ち勝つため、
 日本と韓国が共同で観光産業を活性化させ、経済発展を目指す！！

○私たちが発案したツアーの設定内容

ターゲット

アメリカの独身男性

コンセプト

オタク満喫日韓ツアー

(日本では二次元、韓国ではK-POPや韓国ドラマがテーマ)

今回発表した案

1日目
東京到着後秋葉原でメイドカフェを満喫

2日目
池袋で呪術回線などアニメの聖地巡礼

3日目
富士急ハイランド

4日目
ユニバーサルスタジオジャパン

5日目
大分県で進撃の巨人の聖地巡礼

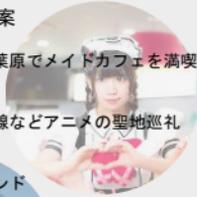
6日目
韓国に移動

7日目
景福宮付近の散策

8日目
大長今パーク

9日目
江陵でアイドルのMVロケを散策

10日目
ロッテワールド



提携校の学生とのディスカッションで韓国の日程を変更

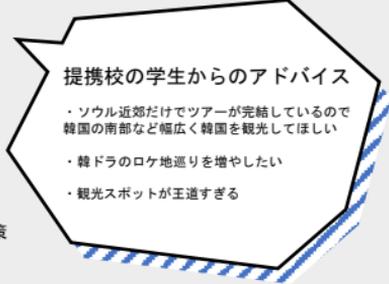
7日目
釜山でロケ地の散策

8日目
大長今パーク

9日目
民俗村

10日目
エバーランド

11日目
景福宮付近の散策



提携校の学生からのアドバイス

- ・ソウル近郊だけでツアーが完結しているので韓国の南部など幅広く韓国を観光してほしい
- ・韓ドラのロケ地回りを増やしたい
- ・観光スポットが王道すぎる

提携校の学生とのディスカッションにより

- ・韓国を北上するコースに変更したことで、ソウル市内に偏らず、ソウル郊外にある**韓国ドラマの有名なロケ地**をツアーの中に入れることができた
- ・**K-POPアイドルのロケ地**でありながらあまり観光客が訪れない場所を入れることで韓国の魅力をより伝えることができる

○結論・今後の展望

今回のツアー企画において、私たちは日本と韓国の強みである「**オタク文化**」をテーマとしてツアープランを企画した。日本の「**二次元**」と、韓国の「**K-POP・韓ドラ**」は、極めて**独自性**があり、これらが関連したスポットやアクティビティでは、他国では体験できないような**ユニーク**な観光ができる。これらの文化は、ジャンルは違うが、「**オタク文化**」として1つにまとめることで、双方の国で**相乗効果**を発揮することができる。日韓がそれぞれの強みを観光に取り込むことで、**人口減少**という課題に対して、**観光による経済発展**を達成できる可能性を感じた。